

資料5

高齢者施設の整備状況

- 特別養護老人ホームは、計画通り選定を行うことができた。
- 介護付有料老人ホーム等は、応募数が減り、選定数が下回った。
- 地域密着型サービスについては、認知症高齢者グループホームの応募数が減ったことにより 選定数が下回った。
一方、(看護)小規模多機能型居宅介護は、補助整備以外に随時指定を行うことにより、ほぼ計画どおりに選定を行うことができた。
定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、補助整備募集及び随時指定を行うも整備目標数に至らなかった。
- 平成28、29年度は認知症高齢者グループホームの整備に(看護)小規模多機能型居宅介護の併設を求める公募条件としている。
また、平成29年度から規模の小さい既存施設から優先に増床を認めている。

類型	サービス種別	単位	平成 26年度末 整備量	第6期介護保険事業計画 (平成27年度～平成29年度)				
				区分	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	計
施設系	介護老人福祉施設等 (特別養護老人ホーム)	人	3,000	計画	160	160	160	480
				選定	160	160	160	480
				実績	249	240	80	569
	介護老人保健施設	人	2,152	計画	—	—	—	—
				実績	0	0	(19)	(19)
居宅系	特定施設入居者生活介護等 (介護付有料老人ホーム等)	人	3,572	計画	160	160	0	320
				選定	123	60	65	248
				実績	54	0	123	177
地域密着型サービス	認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム)	人	1,645	計画	36	36	36	108
				選定	18	18	71	107
				実績	36	18	11	65
	(看護)小規模多機能型居宅介護	事業所	15	計画	4	3	3	10
				選定	3	2	4	9
				実績	1	6	5	12
	認知症対応型通所介護 (認知症対応型デイサービス)	事業所	10	計画	—	—	—	—
				実績	0	2	0	2
	定期巡回・随時対応訪問介護看護	事業所	6	計画	3	3	0	6
				選定	5	0	2	7
実績				3	1	2	6	

※介護老人福祉施設、特定施設入居者生活介護及び認知症対応型共同生活介護の整備は2年に渡ることから、選定実績と竣工実績が元来一致しない。他の種別のサービスについても、建設工事の遅れ等により、必ずしも一致しない。また、小規模多機能型居宅介護及び定期巡回については、公募によらない指定を行っているため、選定数と実績数は、必ずしも一致しない。